

(法第28条関係)

2019年度事業報告書

令和元年6月1日から令和2年5月31日まで

特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

1. 中間支援NPOとしてのミッションの確認と組織基盤の強化

(1) 中間支援NPOとしてのミッションの確認

ミッションの確認をめぐって、ネットワークセンターとして特別な取り組みを行ったわけではない。しかし、理事会、三役会、執行会議（(3)参照）等の場でたえずミッションを意識し、議論をつくすことによって、ネットワークセンターおよび各事業所の活動方針や事業内容を構築・再構築するように努めた。新型コロナウイルス感染症拡大への対応として実施した活動（自主事業の項を参照）もまた中間支援組織としてのミッションの見定めからプランニングされたものである。

(2) 事務所の移転

ネットワークセンターの事務局およびふるさとふくしま交流・相談支援事業事務局をチェンバおおまち4階に移転した（2019年10月）。チェンバおおまち3階には福島市市民活動サポートセンターがあり、同じ建物に3つの部署・事業所が近居することになった。これにより、事業所間の情報交換や人的な相互扶助が密になる効果が得られたほか、賃貸料も低減された。

(3) 執行会議の設置

三役と各部署、そして各部署間の意思疎通を図ること、ネットワークセンターの組織としての意思決定の過程に職員参加を実現することを目的として、執行会議を設置した。執行会議は、①情報共有、②協議、③意思決定の3つの機能を備えた会議体であり、三役と各部署の所長クラスを構成員とする。2019年11月に第1回（このときの名称は所長会議）を開催し、以後、月1回のペースで会議を開いている。

(4) 人材の育成と再配置

ネットワークセンターおよび各部署の組織力の向上、および人材の交流と育成を目的として、所長を中心に配置転換を行った。これにより、ふくしま地域活動団体サポートセンターとふくしま情報ステーションに新所長が誕生し、事務局にも新しいチーフが就任した。

(5) 就業規則改定と36協定締結への取り組み

職員にとって働きやすい職場づくりをめざす一環として、就業規則の改定と36協定の締結に向けた準備を進めてきた。

2. ふくしま地域活動団体サポートセンター（サポセン）を中心とした事業

福島県からの委託を受けた「NPO強化による復興創生事業」には大きく4つの事業が含まれている。「NPO運営力強化支援事業」、「チャレンジインターンシップ事業」、「NPO、企業、学生等との連携・協力（マッチング）事業」、「ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務」である。

(1) NPO運営力強化支援事業 表1

NPO運営力強化支援事業においては、専門性の高い講座の開催や情報提供、相談窓口の開設、協働のプラットフォームづくりを進めた。今年度も県内の地域活動団体中間支援センター情報交換会を通して内容を検討しながら、第4回福島県NPOのつどいを開催することで、多様な主体のネットワーク化を図った。また機関紙『ニュースレター』を年3回発行した。

(2) チャレンジインターンシップ事業 表2

チャレンジインターンシップ事業としては、24の受け入れ団体で計55名の高校生・大学生・専門学校生がインターンシップ活動を行った。2015年度12団体21名、2016年度16団体32名、2017年度20団体47名、2018年度23団体47名、2019年度24団体55名と実績を積み上げてきた。

(3) NPO、企業、学生等との連携・協力（マッチング）事業 表3

NPO、企業、学生等との連携・協力（マッチング）事業では、事前アンケート調査（NPO900団体、企業3,767社）、事前講座を経て、NPOと企業の協働マッチング会を開催し、成果事業へとつなげる流れを構築した。

成果としては、株式会社いちいと特定非営利活動法人Commune with 助産師の協働のほか、複数の事業を立ち上げることができた。また、特定非営利活動法人青陽のマッチング事業の展開を契機に、複数の企業とのパートナーシップが生まれるなど、参加NPOの事業成果の向上が見られている。

(4) ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務 表4

ふるさと・きずな維持・再生支援事業は、①東日本大震災による原子力災害にともなう風評払拭への取り組み、②震災を契機とした復興支援への取り組み、③復興・被災者支援を行う団体の取り組みをサポートする中間支援活動を行う団体を支援する福島県の補助事業である。ネットワークセンターは、2019年度よりこの事業の事務局業務を担い、事業を円滑に行うための事務サポートを行っている。具体的には、採択24団体の事業に関する現地調査、会計調査、報告書の確認などを担当した。

表1 ふくしま地域活動団体サポートセンターの事業概要(2019年度)

講座・事業等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加 人数	参加 団体
地域活動団体中間支援センター情報交換会	6月5日	須賀川市民交流センター-tette	—	30	23
	10月31日	道の駅ならは・ならはCANvas・ ふたばいんふお	—	19	12
	2月19日	オンライン開催	—	10	9
第4回 福島県NPOのつどい	7月23日	郡山商工会議所	NPO法人チャリティーサンタ 代表理事 清輔夏輝	37	28
NPO相談	4月～3月	—	—	46件	
NPO労務講座	5月23日	福島市市民活動 サポートセンター	宍戸労務管理事務所代表 社会保険労務士 宍戸宏行	19	—
資金調達セミナー	6月13日	ミュールがくと館	認定NPO法人キャリア・デザイナーズ 理事長 深谷 昇氏 NPO法人がんぼろう福島、農業者等の会 理事長 齊藤 登氏 NPO法人青空保育たけの子 代表理事 辺見妙子氏	13	—
ファシリテーショングラフィック講座	7月11日	喜多方市役所	地域社会デザイン・ラボ 代表 ／NPOコミュニティアドバイザー 遠藤 智栄氏	25	—
ファンドレイジング講座	10月1日	会津美里町本郷庁舎	NPO法人ふくしま連携復興センター代表理事／日本 ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 葛巻 徹氏	28	—
これからの活動資源について学ぶ講座	12月7日	田村市役所	一般財団法人ふくしま百年基金 代表理事／日本 ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 山崎 庸貴氏	17	—
事業報告書等と会計講座	1月28日	ミュールがくと館	税理士法人さくら会計／中小企業診断士 加藤英夫氏	29	—
NPO広報講座	8月7日	福島テルサ	NPO法人男女共同参画おた 理事長 坂田静香氏	18	14
	9月4日		NPO法人男女共同参画おた 理事長 坂田静香氏	20	15
	9月19日		株式会社READBACK 宮川聖一氏、片寄千恵子氏	22	14
ロジックモデル作成講座 ～「地域課題解決の設計図」づくり～	10月4日	會津稽古堂	ファンドレイジング・コンサルタント ／上級ウェブ解析士 堤 大介氏	8	6
	11月7日			7	6
	11月26日			4	4
NPO会計相談	4月～3月	—	—	15件	
書類精査	4月～3月	—	—	設立認証申	
機関紙『ニュースレター』vol.1 『ニュースレター』vol.2 『ニュースレター』vol.3	8月1日	—	—	—	—
	11月11日			—	—
	3月2日			—	—

表2 チャレンジインターンシップ事業の概要(2019年度)

No. (団体)	地区	受け入れ団体名	受け入れインターン人数	備考
1	県北 地区	特定非営利活動法人 がんばろう福島、農業者等の会	2名 (男性1・女性1)	1. インターン実施スケジュール 2019年7月～10月 2. インターン体験者、受け入れ団体数 インターン受け入れ団体 24団体 インターン体験学生 55名 内 大学生・大学院生・専門学校生 24名 高校生 31名 3. インターン成果Ⅰ(インターン生へのアンケート調査より) ①どのように感じたか？ 大変有意義だった 76.9%/有意義だった 20.5% ②復興に貢献していきたいか？ 必ず貢献したい 41%/できれば貢献したい20.5% ③成長できたか？ かなり成長できた 64.1%/ある程度成長できた 35.9% ④福島県を好きになったか？ とても好きになった 53.8%/少し好きになった23.1% ⑤NPOへの理解 よく理解した 51.3%/理解した 33.3%/まだよくわからない 15.4%
2		特定非営利活動法人 育ちの会 輝	4名 (男性2・女性2)	
3		NPO法人 DASH	1名 (女性1)	
4		特定非営利活動法人 ビーンズふくしま	3名 (男性1・女性2)	
5		特定非営利活動法人 まごころサービス福島センター	2名 (女性2)	
6		特定非営利活動法人 福島就労支援センター	1名 (男性1)	
7		特定非営利活動法人 チームふくしま	2名 (女性2)	
8		特定非営利活動法人 ライフケア	2名 (男性2)	
9		特定非営利活動法人 元氣になろうふくしま	2名 (男性1・女性1)	
10		特定非営利活動法人 いざかサポーターズクラブ	1名 (女性1)	
11		特定非営利活動法人 福島ユナイテッドスポーツクラブ	1名 (男性1)	
12	県中 地区	特定非営利活動法人 ふよう土2100	2名 (女性2)	4. インターン成果Ⅱ(受け入れ団体へのアンケート調査より) 受け入れをしてみてもどのように感じたか？ 大変有意義だった 62.5%/有意義だった 37.5%
13		特定非営利活動法人 あんだんて	5名 (男性1・女性1)	
14		特定非営利活動法人 びいがかあぶら	4名 (男性1・女性3)	
15		特定非営利活動法人 真・善・美	2名 (女性2)	
16		認定NPO法人 キャリア・デザイナーズ	2名 (女性2)	
17		特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティブチママン	5名 (女性5)	
18	会津地区	特定非営利活動法人 市民活動支援組織NIVO	1名 (女性1)	
19	相双 地区	特定非営利活動法人 はらまちクラブ	1名 (女性1)	
20		特定非営利活動法人 働くママを輝かせるプロジェクト	1名 (女性1)	
21	いわき 地区	特定非営利活動法人 Global Mission Japan	1名 (女性1)	
22		特定非営利活動法人 中之作プロジェクト	3名 (女性3)	
23		特定非営利活動法人 青陽	3名 (男性3)	
24		特定非営利活動法人 いわき緊急サポートセンター	4名 (男性1・女性3)	

表3 NPO、企業、学生との連携・協力(マッチング)事業業務の概要(2019年度)

事業内容	期間等	備考
事前アンケート調査(県内NPO)	6月1日～6月30日	900団体
事前アンケート調査(県内企業)	7月1日～7月31日	3,767社
NPO事前講座「アブローチ講座」	8月19日	いわき産業創造館 (7団体・10名参加)
	8月22日	会津アビオスペース (4団体・5名参加)
	8月23日	郡山ミュージカルがくと館 (6団体・10名参加)
NPO事前講座「プレゼン講座」	10月16日	会津アビオスペース (1団体・1名参加)
	10月17日	郡山ミュージカルがくと館 (9団体・14名参加)
	10月18日	いわき産業創造館 (8団体・12名参加)
NPOと企業の協働マッチング会	11月12日	会津アビオスペース (9団体・15名参加/4企業・5名)
	11月13日	福島市市民活動サポートセンター (7団体・10名参加/4企業・6名)
	11月14日	会津アビオスペース (2団体・3名参加/3企業・3名)
	11月15日	郡山ミュージカルがくと館 (8団体・11名参加/4企業・5名)

表4 ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務の概要(2019年度)

1. 実施スケジュール	
2019年4月12日まで	団体募集
2019年4月10-18日	事業提案書等の応募書類の内容確認
2019年4月25日	運営委員への事業提案書等の送付
2019年6月21日	運営委員の資料作成会計 説明会の開催等
2019年7月～2020年1月	活動現地調査 中間報告時のアンケート集計 事業遂行状況の確認
2019年11月～2020年1月	会計現地調査 実績報告書の内容確認
2020年3月18日	成果報告会 ※コロナ感染拡大対策で中止
2. 成果	
応募申請書類内容確認	44団体
活動現地調査	24団体
会計現地調査	24団体
実施報告書の内容確認	9団体

3. ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務(ふるふく) 表5、表6、表7

ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務局では、福島県からの避難者を支援する団体に対する二つの補助金事業の事務局を福島県より受託している。

事務局では、県外避難者帰還・生活再建支援事業(県外避難者の相談、戸別訪問、交流会等の支援)と県内避難者・帰還者心の復興事業(県内避難者・帰還者のコミュニティ形成、生きがいつくり等の支援)に関して、申請団体の申請書類の確認、運営委員会審査資料の作成、全国の交付団体の現地訪問調査、会計帳簿や報告書類の確認等を行った。

事務業務の概要を表5、また、県内の避難者・帰還者支援事業を表6、県外の避難者支援事業を表7にそれぞれ示す。

交付団体への現地訪問調査では、全国に出向いてすべての採択団体を訪問し、実施事業の実態の聴き取りと会計帳簿等資料の照合を行った。これらの調査を通じて避難者のおかれた現状とニーズ、交付団体が抱える課題を知るとともに、全国各地の支援団体とのネットワークを維持しながら中間支援組織としてサポートする取り組みを行った。

表5 ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務の概要(2019年度)

事業内容	期間等	備考
平成31年度(令和元年度)事業募集	2019年3月22日～4月10日	県内NPO法人等への通知文書発送、H30年度採択団体へ周知
申請書精査作業～審査委員資料作成	4月1日～5月13日	
事務説明会	6月3日、6月7日	杉妻会館にて実施
採択団体交付決定通知書送付	6月19日～7月2日	申請団体へ各通知文書発送
団体訪問調査スケジュール調整	7月1日～2020年3月19日	随時訪問通知書発送
交付団体现地訪問調査	7月8日～2020年3月24日	全97件訪問
交付団体交流会視察	7月27日～9月22日	県外採択団体による福島県内交流会6会場
概算払請求書精査(2回目)	10月25日～11月25日	1回目(7月)は避難者支援課にて精査
中間報告書精査	11月15日～2020年3月31日	6月～10月分の報告書
実績報告書精査	2020年3月31日～5月15日	11月～3月分の報告書
令和2年度事業募集	2020年3月22日～4月10日	県内NPO法人等への通知文書発送
会計報告様式等の改善案提案、作成	2020年5月22日～6月12日	会計報告様式、会計事務マニュアル
事務局ウェブサイト管理	通年	https://www.ff-shien.jp

表6 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県内避難者・帰還者心の復興事業)(2019年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	福島市	一般社団法人 手づくりマルシェ	手づくりのあたたかさで心を繋ぐ生きがいがづくりコミュニティづくりプロジェクト
2	福島市	一般社団法人 BridgeforFukushima	帰還を考える若者のプラットフォーム事業
3	福島市	特定非営利活動法人 いざかサポーターズクラブ	心も体も元気で過ごすための支援プロジェクト
4	福島市	特定非営利活動法人 笑顔革命	小高ふるさと帰還者等及び県内避難者支援事業
5	福島市	特定非営利活動法人 ビーンズふくしま	ふくしまコミュニティ再生 ～それぞれの望む一歩を踏み出すために～
6	福島市	特定非営利活動法人 福島就労支援センター	避難者と若者のまなびあい交流事業
7	福島市	特定非営利活動法人 福島県レクリエーション協会	笑顔Again!心の元気づくり応援事業R1
8	福島市	ベルフォンテ	飯館村子育て世代コミュニティ創出事業
9	会津若松市	おおくま町物語伝承の会	大熊町・会津若松市恩返しプロジェクト
10	郡山市	NPO法人 福島県スポーツマネジメント協会	浪江町健康サポート教室
11	郡山市	特定非営利活動法人 富岡町3.11を語る会	富岡町内でのコミュニティ構築事業～みんなが参加できる町づくり～
12	郡山市	特定非営利活動法人 福島住まい・まちづくりネットワーク	避難者・帰還者のためのまちづくり・生活支援事業
13	郡山市	認定特定非営利活動法人 未来といのち	福島から伝える・心で集まれ
14	いわき市	小浜風童太鼓	健康太鼓教室開催による生きがいとコミュニティの形成事業
15	いわき市	中央台地区有志の会	被災者・帰還者・地域住民とのコミュニティ形成・交流開催
16	いわき市	特定非営利活動法人 いわきフットボールクラブ	被災者の健康維持向上とコミュニティ再生支援事業
17	いわき市	特定非営利活動法人 いわき緊急サポートセンター	健康回復とエンパワメントで地域参加促進プロジェクト
18	いわき市	特定非営利活動法人 Global Mission Japan	生き生きフクシマ希望への道
19	いわき市	特定非営利活動法人 コーチズふくしま	文化継承活動と住民交流促進事業
20	いわき市	特定非営利活動法人 フラガールズ甲子園	フラによる避難者の心と身体の支援事業
21	相馬市	特定非営利活動法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会	懐食・心のふるさと復興プロジェクト～地域の懐食(なつしよく)を活用した、コミュニティづくり(地域間、世代間交流)～
22	相馬市	特定非営利活動法人 相馬はらがま朝市クラブ	コミュニティ創出プロジェクト
23	相馬市	特定非営利活動法人 野馬土	“野馬土”でつながる避難者・帰還者交流支援事業
24	相馬市	浪江まち物語つたえ隊	浪江まち物語 紙芝居・アニメーションで絆づくり
25	二本松市	特定非営利活動法人 あだたら青い空	被災者支援リフレッシュ・ハイキング事業
26	二本松市	特定非営利活動法人 がんばろう福島、農業者等の会	帰還農業者の生きがいがづくり～首都圏消費者との交流～
27	二本松市	特定非営利活動法人 ライフケア	歌声サロンで元気づけ、スタディツアーで地域づくり事業
28	二本松市	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ	新ぐるりんこ移動支援と避難者の心と身体の健康増進・絆づくり
29	南相馬市	一般社団法人 ベテランママの会	被災地の高齢者を対象とした脳活事業
30	伊達市	特定非営利活動法人 りょうぜん里山がっこう	あそびから運動の楽しさと本来もつ力の発揮へつなげる
31	伊達市	福島こどものみらい映画祭実行委員会	避難者の心の復興と地域の絆を結ぶ映像文化事業
32	伊達市	Life for Mothers	交流と学びで家族同士と地域の絆を取り戻す事業
33	大玉村	一般社団法人 ちろる	避難者同士及び避難者と二本松市民、学生交流促進事業
34	楢葉町	一般社団法人 福島地域サポートセンター	被災地でのコミュニティの維持
35	富岡町	学校法人堀内学園 富岡幼稚園	生きる力
36	富岡町	チーム カサブランカ	おかえり「花・はな」プロジェクト
37	浪江町	チームなみえG&B	浪江町帰還住民によるふるさとコミュニティ再生を目指す活動その2
38	葛尾村	一般社団法人 葛尾創造舎	葛尾村の結い文化体験による多世代交流事業
39	飯館村	あづまるネット実行委員会	飯館村民が自立し行う心のネットワーク交流事業
40	飯館村	いいたてネットワーク	生活に彩りと癒しプロジェクト&いいたて交流カフェ事業
41	宮城県	一般社団法人 復興支援土業ネットワーク	アロマオイルを使ったクラフトと対話することで心と体を癒す
42	宮城県	Café de FUKUSHIMA	帰還先・避難先(福島県内全域)での新コミュニティ作り支援
43	宮城県	こどもミュージカルプロジェクト	子どもの笑顔元氣ミュージカル
44	東京都	特定非営利活動法人 日本臨床研究支援ユニット	富岡あんしんプロジェクト ステージ3
45	新潟県	特定非営利活動法人 おぢや元氣プロジェクト	「心の駅」孤立防止と心のケア事業

表7 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県外避難者帰還・生活再建支援)(2019年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	青森	特定非営利活動法人 国際ボランティアセンター青森	繋がるう！ 続けよう！ 福島～青森交流・相談支援事業
2	宮城	一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム	県域を越えた避難者の再会・交流の場作りを目的とした広域交流会の開催
3	秋田	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会
4	秋田	福島県からの避難者を支援する連絡協議会	秋田うつくしま生活再建パートナーシップ事業
5	山形	NPO法人 フードバンク山形	帰還そして未来へのチャレンジプロジェクト
6	山形	特定非営利活動法人 やまがた絆の架け橋ネットワーク	福島こころの公民館を活用した避難者見守り・交流事業
7	山形	ハチドリ一滴の会	体験と交流の充実、生活サポート事業
8	茨城	一般社団法人 ふうあいねっと	孤立防止と官民による避難者支援者ネットワークづくり
9	茨城	元気つく場会	元気つく場会が主催および協力する避難者支援事業
10	茨城	特定非営利活動法人 フュージョン社会力創造パートナーズ	茨城の魅力を知る避難者主体の交流会事業、及び戸別訪問事業
11	栃木	とちぎ暮らしネットワーク	生きがい・支え合い「おたがいさま」事業
12	栃木	栃木避難者母の会	ふるさとふれあい事業
13	栃木	ふくしまあじさい会	ふくしまあじさい会交流事業
14	埼玉	一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会	ふくしまと繋がる・ふくしまと繋げるプロジェクト2019
15	埼玉	NPO法人 加須ふれあいセンター	双葉町から避難された方々の帰還・生活再建に寄り添う事業
16	埼玉	ここカフェ@川越	ここカフェ@川越
17	埼玉	震災支援ネットワーク埼玉	首都圏避難者の生活再建を支援するための専門家による相談事業
18	埼玉	特定非営利活動法人NPO埼玉ネット	2019年度県外避難者支援及び支援団体ネットワーク構築事業
19	埼玉	特定非営利活動法人すぎとSOHOクラブ	県外避難者安心生活サポート事業～ふくしま暮らし安心プロジェクト～
20	千葉	竹宵の会	にんじんカフェ
21	千葉	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	福島への思いを大切に、千葉での暮らしを支えるプロジェクト2019
22	千葉	東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクト	広域避難者(千葉県東葛地域)～ともに生きるプロジェクト
23	千葉	わかば「お茶っこ」しよう会	地域みんなで震災支援「お茶っこ」
24	東京	特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター	首都圏の避難者の生活再建とコミュニティ活動支援事業
25	東京	特定非営利活動法人 こどもプロジェクト	避難親子の生活再建ネットワークづくり事業
26	東京	むさしのスマイル	福島県県外避難者帰還・生活再建支援事業
27	神奈川	特定非営利活動法人 かながわ避難者と共にあゆむ会	神奈川県内避難者の生活支援と交流推進と福島県浪江町と富岡町の小中学校の校歌を歌う校歌祭り開催事業
28	神奈川	横須賀災害ボランティアネットワーク	横須賀しゃべり場
29	新潟	特定非営利活動法人 スマイルサポート新潟	新潟避難者サポートオーガナイズ強化事業
30	静岡	NPO法人 臨床心理オフィスBeサポート	静岡県への避難者支援事業「OHANA」
31	静岡	しずおかおちゃっこ会	しずおかおちゃっこ会
32	静岡	SAVE IWATE しずおか	しずおか避難者交流コミュニケーション事業
33	静岡	特定非営利活動法人 地域づくりサポートネット	ふじのくに避難者帰還・生活再建支援事業
34	愛知	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード	県外避難者の暮らしを応援する事業
35	京都	一般社団法人 みんなの手	県外避難者の生活再建支援・避難者コミュニティ作り・帰還支援
36	京都	笑顔つながろう会	つながりつづけるコミュニティ事業
37	京都	特定非営利活動法人 和	京都・滋賀の避難者の生活再建サポート・コミュニティ支援事業
38	大阪	特定非営利活動法人 全日本企業福祉協会	避難を継続する県外避難者の元気づくり訪問・相談・交流会事業
39	大阪	広域避難者支援センター 関西	避難者の心を福島に繋ぐ事業
40	大阪	まるっと西日本	関西つながる情報支援事業
41	兵庫	三田を知る会	避難サポート交流カフェ&交流会開催等事業
42	兵庫	東日本大震災避難者支援会さとのわ	兵庫県避難者のはぐくむ交流事業
43	岡山	一般社団法人 ほっと岡山	ふるさとふくしま・かけはしプラン2019
44	岡山	福島の今と岡山をつなぐ委員会	支援から交流へ「ひまわりプロジェクトin岡山」事業
45	広島	ひろしま避難者の会 「アステカ」	ひろしま避難者・安心生活サポート事業
46	香川	NPO法人 福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト	福島と香川をつなぐ 避難家族サポート事業
47	愛媛	特定非営利活動法人 えひめ311	四国内避難者のための個別訪問及び交流会開催事業
48	福岡	一般社団法人 バックアップ	避難者支援事業(九州)
49	宮崎	『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～	九州とふくしまとを結ぶ「心のかげはし」事業
50	沖縄	福島避難者のついで 沖縄じゃんがら会	避難者支援ネットワークの構築及び避難者コミュニティ強化事業

4. 福島市市民活動サポートセンター（ふくサポ）を中心とした事業

(1) 福島市市民活動サポートセンターの管理・運営 表8、表9

福島市よりの指定管理者として、福島市市民活動サポートセンターの管理・運営を行った。表8に2019年度のふくサポの利用状況を示す。来館者37,197人（前年度比16.7%減）、交流広場利用者44,593人（同7.7%減）、会議室等利用団体2,169団体（同16.7%減）であり、いずれも前年度よりも減少している。しかし、この減少は、新型コロナウイルスの影響を受けての3月よりの利用者の減少、さらには1か月の休館のためであり、2月までのデータを見るならば、利用者数は前年度を上回っていることを付言しておきたい。

福島市市民活動サポートセンターでは、福島市からの委託事業である市民活動ステップアップ講座（3回）、NPOマネジメント講座（4回）、市民活動講演会のほか、指定管理者の自主企画として、スキルアップ講座（3回）、実践講座（5回）、まちづくりトークカフェ（2回）などを実施した。また、ふくしま市民活動フェスティバル2019の事務局を担った。このほか、情報紙『ふくサポ通信』を年6回発行した（表9）。

表8 福島市市民活動サポートセンターの利用状況

項目	2017年度	2018年度		2019年度	
	N	N	対前年度増減率(%)	N	対前年度増減率(%)
来館者数(人)	40,721	44,417	9.1	37,197	-16.3
交流広場利用者数(人)	3,838	4,978	29.7	4,593	-7.7
会議室・多目的ホール利用団体数(団体)	2,442	2,605	6.7	2,169	-16.7
印刷利用件数(件)	223	151	-32.3	124	-17.9

注：各年度とも当年6月～翌年5月として集計

表9 福島市市民活動サポートセンターの事業概要(2019年度)

業務種別	事業・講座等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加人数 等
指定管理 業務	福島市市民活動サポートセンター 第1回 登録団体連絡会	2019年3月実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止		-	-
市民活動 ステップ アップ講座 (受託業務)	NPO基本講座	2019年9月12日	福島市市民活動 サポートセンター	福島市市民・文化スポーツ部市民協働課 福村美玖氏 NPO法人いざかサポーターズクラブ 理事 金澤次郎氏 認定NPO法人キャリアデザイナーズ 事業統括マネージャー 鈴木隆将氏 南相馬市市民活動サポートセンター 事務局長 天野淳子氏 認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 常務理事 深澤秀樹 認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 理事 内山愛美	27名
	写真を活用した広報術	2019年12月14日		株式会社ぶらつとweb放送 代表取締役 盛藤隆伸氏	13名
	広報の視点 ～ちよとした視点で広報が変わる～	2020年1月18日		認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 理事 内山愛美 福島市市民活動サポートセンター ふくサポ通信編集長 高槻光子	10名
NPOマ ネジメント 講座 (受託業務)	助成金講座～実践編～	2019年8月31日	福島市市民活動サポートセンター 所長 内山愛美	12名	
	NPO会計講座	2019年9月7日	茨城NPOセンター・コモンズ 事務局長 大野覚氏	18名	
	コミュニケーション活用講座	2019年10月19日	NPO法人CRファクトリー 事業部長 五井潤利明氏	15名	
	リサーチを活用した計画実践講座	2020年1月26日	NPO法人岡山NPOセンター 代表理事 石原達也氏	19名	
市民活動 講演会等 業務 (受託業務)	元気づくり！ ～失敗からポジティブ思考を学ぶ～	2019年12月7日	劇団カスカ・ダール 代表 篠木美津枝氏 株式会社大道GATEプロダクション 所属 風船の国のアリス氏 元民友新聞記者・福島県議会議員 渡辺哲也氏	19名	
自主企画	スキルアップ講座 パワーポイント研修	2020年3月22日	福島市市民活動サポートセンター スタッフ 金子純一	12名	
	実践講座① 子どもホリデープロジェクト 市場見学	2019年8月19日	福島市卸売市場	36名	
	実践講座② 講演会「見て向見ぬふりの悪」	2019年10月5日	認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 常務理事 深澤秀樹	16名	
	実践講座③ リーダー育成研修①	2019年9月25日	認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 常務理事 深澤秀樹	6名	
	実践講座④ リーダー育成研修②	2019年10月17日	認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 理事 内山愛美	6名	
	実践講座⑤ 総会資料・報告書作成講座	2020年2月19日	福島市市民・文化スポーツ部市民協働課 福村美玖氏 ふくしまNPOネットワークセンター 内山愛美	25名	
	まちづくりトークカフェ① テレビ局を見学しよう！	2019年9月27日	福島テレビ	福島テレビ	23名
	まちづくりトークカフェ② 高齢者向け健康体操	2019年10月6日	NPO法人エフ・スポーツ 渡辺さつき氏	6名	
	まちづくりトークカフェ③ オリンピック記念企画 「お互いの国を理解しよう！楽しいおもてなし術」	2019年11月9日	福島市市民活動 サポートセンター	FIGs	18名
	協力講座	ふくしま地域活動団体サポートセンター NPO労務講座		福島市公設地方卸売市場	19名
受託業務	住友商事 東日本再生フォローアップ・プログラム 参照:下記※1	2018年4月1日 ～2020年3月31日	-	-	福島県 助成採択団体 4団体
	タケダ いのちとくらし再生プログラム NPO経営ゼミ 参考:下記※2	2018年4月1日 ～2021年3月31日	-	-	ゼミ生5名
サポート 業務	ふくしま市民活動フェスティバル2019 (事務局運営)	2017年11月19日	A・O・Z (アクティブシニアセン ター)	-	58団体 来場者数1800名
指定管理 業務	情報紙『ふくサポ通信』vol.85 vol.86 vol.87 vol.88 vol.89 vol.90	2019年6月30日 2019年8月31日 2019年10月31日 2019年12月28日 2020年2月29日 2020年4月30日	-	-	

※1. 東日本再生を目的とした復興活動のための助成プログラム。採択団体は特定非営利活動法人ザ・ピープル、同ふよう土2100、同コースター、同チームふくしまである。なお、当センターは福島県における事務局で、現地アドバイザーの役目も担う。

※2. ゼミ生所属団体は、特定非営利活動法人青空保育たけの子、同働くママを輝かせるプロジェクト、同ふくしま30年プロジェクト、同びいあふう、こひりやま若者ネットである。なお、当センターは福島県における事務局である。

(2)住友商事 東日本再生フォローアップ・プログラム

東日本再生を目的とした復興活動のための助成プログラムである。2019年度の採択団体は、特定非営利活動法人ザ・ピープル、特定非営利活動法人ふよう土2100、特定非営利活動法人コースター、特定非営利活動法人チームふくしまである。なお、当センターは福島県における事務局で、現地アドバイザーの役目を担った。

(3)タケダ・いのちとくらし再生プログラム「ふくしまNPO経営ゼミ」

日本NPOセンターが東日本大震災の復興支援として実施する「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」の組織基盤強化事業の企画・実施を受託した。これは、福島県で復興支援活動を行うNPOの代表者・事務局長クラスの人材育成事業であり、ゼミ生が自発的に学びの内容や方法を検討しながら、1年間、プログラムを展開していくものである。2019年度のゼミ生所属団体は、特定非営利活動法人青空保育たけの子、特定非営利活動法人働くママを輝かせるプロジェクト、特定非営利活動法人ふくしま30年プロジェクト、特定非営利活動法人ぴいかあぶう、こおりやま若者ネットである。当センターは福島県における事務局を担った。

(4)大和証券フェニックスジャパン・プログラム「復興連携の核となるスタッフの育成計画」

日本NPOセンターが東日本大震災の復興支援として実施する「大和証券フェニックスジャパン・プログラム」助成金を獲得し、復興連携の核となるNPO支援センターとなるべく、スタッフ育成計画を立て、講座や勉強会を実施し、専門スタッフの伴走、他組織へスタッフを派遣するインターンシップ体験を行った。インターンシップ体験では認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズへスタッフを派遣した。

5. ふくしま情報ステーションを中心とした事業

(1)ふくしま情報ステーションの管理・運営 表10、表11

福島市からの委託を受け、まちの駅ふくしま情報ステーションの管理・運営を行った。2019年度の利用状況は、訪問者41,051人（前年度比13.1%減）、ホームページアクセス数3,916件（前年度比1.5%増）であった。FMポコに定期的に出演し、情報発信に努めた。

(2)まちの駅ネットワークふくしまの支援 表11

まちの駅ネットワークふくしまの事務局として、駅長会議を運営した。

表10 ふくしま情報ステーションの利用状況(2018年、2019年度比)

内容		2018年度		2019年度	
		人数	人数	対前年度 増減率(%)	
訪問者	観光案内	1,415	987	-30.3	
	温泉案内	150	83	-44.7	
	交通・地図案内	490	373	-23.9	
	イベント案内	971	764	-21.3	
	食事案内	341	225	-34	
	外国人	94	70	-25.5	
	NPO市民活動	26	33	26.9	
	コラッセ案内	733	511	-30.3	
	資料持ち帰り	42,532	37,616	-11.6	
	その他	493	389	-21.1	
計	47,245	41,051	-13.1		
ホームページアクセス数(件)		3,910	3,906	-0.1	

注: 両年度とも当年6月～翌年5月として集計

表11 ふくしま情報ステーションの業務概要(2019年度)

事業等	開催日時	会場等	参加人数
福島商工会議所インターンシップ受け入れ	2019年6月10日～12日	ふくしま情報ステーション	1
第37回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2019年7月23日	ウイズもとまち3階小会議室	12
ニュースカイアグリ2019	2019年9月15日	ふくしまスカイパーク	2
福島商工会議所インターンシップ受け入れ	2019年9月17日～19日	ふくしま情報ステーション	1
第38回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2019年9月24日	ウイズもとまち3階小会議室	12
第22回まちの駅全国大会inやいづ	2019年10月4日～5日	焼津グランドホテル	3
第39回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2019年11月26日	ウイズもとまち3階中会議室	11
ふくしま市民活動フェスティバル2019	2019年11月30日	A・O・Z	2
第40回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2020年1月20日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	15
まちの駅ネットワークふくしま次年度事業打合せ会	2020年3月12日	ふくしま情報ステーション	3
第41回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2020年3月27日	福島市市民活動サポートセンターB会議室	13
まちの駅ネットワークふくしま令和元年度定時総会	2020年5月28日	書面評決	-
コラッセ内情報交換会	月1回	コラッセふくしま	1
FMボコ「ふくしま情報ステーションだより」出演	第2、第4金曜日	FMボコ	1

6. まちなか交流施設事業

(1) まちなか交流施設運営業務

表12 まちなか交流施設の利用者数

月	2019								2020					
	5/25-	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
利用者数	274	1,415	1,686	2,728	1,113	1,375	1,771	1,538	895	727	592	467	248	1,036

※2月12日(水)～21日(金)リニューアル工事①のため休館。

※3月2日(月)～14日(土)リニューアル工事②のため休館。 15日(日)リニューアルオープン。

※4月20日(月)～5月19日(火)新型コロナウイルス感染症対策のため休館。

令和元年度(令和元年5月～)に引き続き、令和2年度も福島市まちなか交流施設(愛称: ふくふる)の施設運営業務(施設管理、情報案内、施設の貸出し及び利用促進、使用料の徴収及び納入、市民交流推進など)を受託した。

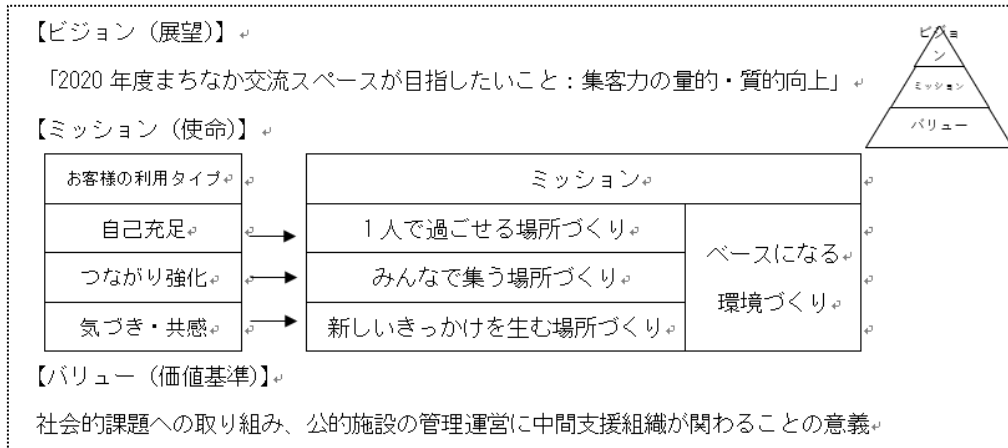
施設の平均利用者数は30-40人/日程度。子どもの学習支援に利用されたりもしたが、普段は「平日」「日中」「高齢者」「単独利用」が多く、施設のポテンシャルを十分いかしきれていない。多勢の集客は概してイベント(外部)によるものであるが、トイレの使用や一時的な休憩利用に限られ、イベント内容と連動した集客ではない点も課題として残る。

2020年6月からは、「まちなか交流施設条例」施行に伴い、使用料を徴収しての施設運営が開始されている。

(2) 自主企画

1) スタッフ研修

施設のリニューアル工事期間中にスタッフ研修を行い、チームビルディングや目標の設定を行った。



2) イベント/展示（ふくしま NPO ネットワークセンター主催で行ったもの）

表13 まちなか交流施設でのイベント・展示

交流エリア・展示スペース		
日	件名	概要
2019/12/23- 2020/01/24	ツクリダスヨロコビ作品展	(リニューアル工事前の空白期間を活用) 県立須賀川支援学校医大校の児童生徒と、NPO法人ビーンズふくしま「復興交流拠点みんなの家セカンド」の作品を展示。
2020/2/22	まちなかワークショップ 折り紙で作るつるし雛飾り	(リニューアル工事中の空白期間を活用) おりがみの作品を作り、糸を通してつるし飾りにして施設内に飾る。
2020/2/29	まちなか講座 接客コミュニケーション講座	(リニューアル工事中の空白期間を活用、スタッフ研修を兼ねる) トラブルを未然に防ぎ、顧客の満足度を高めるとともに、自分を守るためのコミュニケーションスキルをロールプレイなどを通じて学ぶ。
2020/03/16- 2020/04/05	福島一小交流ヒロバ展	(リニューアル工事直後の空白期間を活用) 展示：同窓生の持ち寄る思い出の品々を展示 寄せ書き：今年度卒業生にお祝いのメッセージを送る マップづくり：同窓生に会えるお店や活動を紹介
その他		
日	件名	概要
2020/05-	ふくふるウィンドウ	(新型コロナウイルス感染症対策での臨時休館中に開始) ディスプレイを活用し、市民からの投稿(虹の画像やイラスト、近隣の店舗や事業所の情報、NPOなどの活動紹介)や行政からのお知らせ(市政だより、消費生活センター)をスライドショーで流す。
2020/05-	レインボウトレイル	
2020/06-	よつかど本棚	書籍：市内の協力店から月毎のテーマに沿って書籍をあげてもらい、紹介する。一部を購入して館内に配架。 雑誌：日常に気づきやきっかけを与えるものとして、利用者のニーズに敵い(アンケート実施)、かつ近隣で取り扱いの少ないものを定期購読。

7. 自主事業

(1) 自主事業の概況 表14

自主事業としては、助成金事業に加え、新型コロナウイルス感染症拡大問題への対応として、福島県内の団体への聞き取り調査を行い、県内団体などへの情報支援などを行ったほか、県や市に対しての支援要望書の提出を行った。さらに、県内各団体の窮乏化に対応した「緊急助成金」を立ち上げ、13 団体に対し、計 1,004,000 円を助成した。

表14 ふくしまNPOネットワークセンターの自主事業(2019年度)

事業種別	事業等	概要	備考
助成金	ふくしま元気市民活動助成金 ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金	選考会 2018年10月11日 福島市市民活動サポートセンター	助成対象等については 表15参照
	のっぽ基金助成金	選考会 2018年11月14日 福島市市民活動サポートセンター	
	新型コロナウイルス対応 市民活動団体緊急助成金	随時選考	
情報収集・発信	ホームページ	随時更新	

(2) 助成金事業 表15

ふくしま元気市民活動助成金(上限10万円)は応募6件に対して3件、のっぽ基金助成金(上限100万円)は応募6件に対して2件の助成を行った。また福島銀行によるふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、これまでどおり当センターが募集・審査等の運営を担い、応募7件に対して5件の助成を決定した。

表15 ふくしまNPOネットワークセンターの助成金事業(2019年度)

助成金の種別	助成対象団体	事業
ふくしま元気市民活動助成金	表郷ボランティアネットワーク	みんなで、SDGsを学ぼう!
	特定非営利活動法人環境地域文化エナジー	会津の地域食文化と地域食材を活かした移住推進事業
	特定非営利活動法人みどり花の大地学園	春一番の花見祭り
福島銀行 ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金	北信カルバリー子ども食堂	「北信カルバリーみんなのキッチン」の運営事業
	ともだち・カワン・コミュニティ	福島県の子どもたちが多様性をもつ人たちを受け止める態度を育てるプロジェクト
	特定非営利活動法人クラブまちてらす	家庭訪問型子育て支援ホームスタートみなみそうま立ち上げ事業
	特定非営利活動法人真善美	買物同行サービス
のっぽ基金助成金	須賀川市スポーツ鬼ごっこ愛好会	スポーツ鬼ごっこで体力向上・健康増進! 明るく元気なまちづくり
	特定非営利活動法人POMk Project Life for Mothers	県北地域の子供を対象にした健康教育の仕組み作り ままのわプロジェクト

注1: 応募件数は、ふくしま元気市民活動助成金6件、ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金7件、のっぽ基金助成金6件である。

注2: ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、ふくしまNPOネットワークセンターは募集・審査等の運営業務を担っている。

8. 行政・NPO・企業との連携・協働とネットワークの構築

(1) 受託・指定管理事業 表16

ふくしま地域活動団体サポートセンターの受託、福島市市民活動サポートセンターの指定管理を中心に、多様な主体との連携・協働を深め、外部資金を得てきた。他団体から受けた助成金を含めて、これら外部資金による事業の概要についてはすでに述べたとおりである。

表16 ふくしまNPOネットワークセンターの受託事業等(2019年度)

種別	名称	委託者等	期間	金額	主管部署	
委託	まちなかの駅「ふくしま情報ステーション」管理運営業務	福島市	2019年4月1日 ～2020年3月31日	7,243,050	ふくしま情報ステーション	
			2020年4月1日 ～2021年3月31日	7,392,000		
指定管理	福島市市民活動サポートセンター指定管理業務	福島市	2019年4月1日 ～2020年3月31日	15,975,000		
			2020年4月1日 ～2021年3月31日	16,454,000		
委託	市民活動支援講座業務	福島市	2019年4月1日 ～2020年3月31日	500,000	福島市市民活動サポートセンター	
			2020年4月1日 ～2021年3月31日	500,000		
	住友商事 東日本再生 フォローアップ・プログラム 「組織基盤強化ワークショップ」	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド	2019年4月1日 ～2020年3月31日	259,200		
			2019年4月1日 ～2020年3月31日	194,400		
	まちなか交流施設運営業務	福島市	2019年5月15日 ～2020年3月31日	5,426,801	まちなか交流スペース	
			2020年4月1日 ～2021年3月31日	6,879,400		
	委託	NPO強化による復興創生事業 「NPO、企業、学生等との連携・協力事業」業務及び 「ふるさと・きずな維持・再生支援事業成果報告交流会」業務	福島県	2019年4月1日 ～2020年3月31日	5,775,985	ふくしま地域活動団体サポートセンター
				2019年4月1日 ～2020年3月31日	25,832,908	
		「ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務」業務	福島県	2019年4月1日 ～2020年3月31日	5,290,036	
				2020年4月1日 ～2021年3月31日	11,832,590	
NPO強化による復興創生事業 「NPO運営力強化支援事業」業務及び 「チャレンジインターンシップ事業」業務		福島県	2020年4月1日 ～2021年3月31日	30,395,805		
ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務	福島県	2019年4月1日 ～2020年3月31日	31,071,721	ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務局		
		2020年4月1日 ～2021年3月31日	33,657,096			

(2) 行政等の各種審議会・委員会等への参画 表17

福島県、福島市をはじめ、社会福祉協議会、共同募金会など公共的な団体の各種委員会・協議会に、中間支援組織の資格において、参画を要請されている。

表17 ふくしまNPOネットワークセンターの理事等による各種委員会等への参画状況(2019年度)

委員会等の名称	参画した理事等	任期	所管部署
福島県社会福祉協議会 ボランティア活動推進委員会	職員 野地理恵子	2019年4月1日 ～2020年3月31日	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島市中心市街地活性化協議会	副理事長 菅野真	2019年4月1日 ～2021年3月31日	福島商工会議所 総合企画部
社会福祉法人福島県共同募金会 評議員	理事長 牧田実	2017年4月1日 ～2021年6月	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島県道路交通環境安全推進連絡会議 ・アドバイザー会議	理事長 牧田実	2019年度	国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所
会津若松市行政提案型協働モデル事業 協働パートナー選考審査会委員	理事 内山愛美	2020年4月 ～2021年3月	会津若松市企画制作部 企画調整課 協働・男女参画室
「支援力」応援プロジェクト チューター	理事 内山愛美	2019年4月1日 ～2020年3月31日	認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター
福島市安全で安心なまちづくり推進協議会 委員	理事 遠藤ヒロ子	2018年4月1日 ～2022年3月31日	福島市 市民・文化スポーツ部生活課
福島県行財政改革推進委員	理事 内山愛美	2019年4月1日 ～2020年11月18日	会津若松市企画制作部 企画調整課 協働・男女参画室

3) ふくしま NPO ネットワークセンターが会員となっている団体 表18

友好関係にある複数の特定非営利活動法人、社団法人等の正会員・賛助会員となり、連携・協力の関係を築いている。

表18 ふくしまNPOネットワークセンターが会員となっている団体一覧(2019年度)

団体の名称	会員種別	会費等
福島市男女共同参画センター使用団体連絡協議会	登録団体	500円/年
特定非営利活動法人市民協福島	団体正会員	10,000円/年
特定非営利活動法人せんたい・みやぎNPOセンター	賛助会員	5,000円/年
一般社団法人ふくしま連携復興センター	賛助会員	6,000円/年
特定非営利活動法人日本NPOセンター	会員	10,000円/年
NPO法人会計基準協議会	会員	30,000円/年
まちの駅ネットワークふくしま	会員(ふくしま情報ステーション)	3,600円/年
	会員(福島市市民活動サポートセンター)	3,600円/年
FMボコサポートクラブ	会員	6,000円/月

(4)他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加 表19

中間支援組織の構成員にとって、研修や講座への参加は重要な学びと情報交換の場となる。ネットワークセンターでは、業務に支障のない限り、積極的な参加を勧めている。

表19 他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加(2019年度)

事業名	参加者	開催日	開催場所
インターンシップ勉強会	職員 野地 理恵子	2019年6月26日	東京都千代田区 日本NPOセンター
インターンシップラボシンポジウム実行委員会	職員 野地 理恵子	2019年6月27日	東京都新宿区 公益財団法人トヨタ財団
NPOサポートリンク2019 第3回勉強会	理事 内山 愛美 職員 渡邊 久美子	2019年7月9日	宮城県多賀城市 多賀城市市民活動サポートセンター
第22回ふくしまボランティアフェスティバル	職員 野地 理恵子 職員 小野田 早悠里	2019年8月3日	福島市 バルセイいざか
インターンシップラボ実行委員会打合せ	職員 野地 理恵子	2019年8月23日	東京都新宿区 東京ボランティア・市民活動センター
第5回須賀川市民活動フェスティバル	職員 野地 理恵子	2019年8月31日	須賀川市 須賀川市民交流センターtette
点検しよう!あなたの組織 持続可能な組織づくりセミナー	職員 野地 理恵子	2019年8月31日	会津若松市 會津稽古堂
第6回喜多方市民活動フェスティバル	職員 野地 理恵子	2019年9月1日	喜多方市 喜多方市厚生会館
市民活動支援組織リーダー研修 えんがわ事業開発会議in福島2019	職員 野地 理恵子	2019年9月5・6日	福島市 祭屋湯左衛門
ファンレイジングジャパン2019	理事 内山 愛美 職員 野地 理恵子	2019年9月14・15日	東京都世田谷区 駒澤大学駒沢キャンパス
インターンシップラボシンポジウム	職員 野地 理恵子 職員 櫻井 千鶴子	2019年9月16日	東京都渋谷区 青山学院大学
第35回民間NPO支援センター・将来を展望する会 (CEO会議)	副理事長 菅野真	2019年9月20日	東京都港区 仏教伝道センター
第1回NPO支援力応援プログラム	職員 渡邊 久美子	2019年10月2・3日	東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター
マネジメント入門セミナー 社会的インパクト評価	理事 内山 愛美	2019年10月4日	宮城県仙台市 みやぎNPOプラザ
インターンシップラボシンポジウム反省会 インターンシップ勉強会	職員 野地 理恵子	2019年10月10日	東京都新宿区 飯田橋セントラルプラザ
板書ボランティア練習会in仙台	職員 野地 理恵子	2019年10月24日	宮城県仙台市 ノーバルビル
タケダ・いのちとくらし再生プログラム テーマ別研修 コミュニティワークを学ぼう	理事 内山 愛美 職員 渡邊 久美子	2019年10月25・26日	宮城県仙台市 ホテルニュー水戸屋
災害時における中間支援組織の12の役割研修	理事 内山 愛美	2019年10月28日	東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター
第9回南相馬市サポセンフェス	職員 野地 理恵子	2019年11月2日	南相馬市 南相馬市民情報交流センター
働き方改革セミナー 第3弾	職員 野地 理恵子	2019年11月14日	福島市 MAXふくしま4階 AOZ
若者がワクワクする活動をつくるin栃木	職員 野地 理恵子	2019年11月22日	栃木県宇都宮市 宇都宮市まちづくりセンターまちなびあ
第2回NPO支援力応援プログラム	職員 野地 理恵子	2019年12月11・12日	東京都渋谷区 国立オリンピック記念青少年総合センター
第35回民間NPO支援センター・将来を展望する会 (CEO会議)	副理事長 菅野真	2020年1月8・9日	岡山県岡山市 @HASHTAG
インターンシップラボ会議	職員 野地 理恵子	2020年1月14日	東京都新宿区 公益財団法人トヨタ財団
ファンレイジング東北チャプターセミナー	職員 野地 理恵子	2020年2月8日	宮城県仙台市 みやぎNPOプラザ
令和元年度「新しい東北」交流会 東北の未来を考えよう	職員 野地 理恵子	2020年2月14日	宮城県仙台市 仙台サンプラザ
組織基盤強化オンラインセミナー	職員 渡邊 久美子	2020年5月27日	WEB開催

9. 組織運営のための会議 表20

表20 ふくしまNPOネットワークセンターの会議開催状況(2019年度)

種別	名称	年月日	場所	議案
総会	通常総会	2019年7月20日	福島市市民活動サポートセンター	①2017年度事業報告の件 ②2017年度活動決算の件 ③会費改定の件 ④役員選任の件
	臨時総会	2019年11月20日	書面による	①役付役員の承認の件 ②定款13条、15条の改定の件
理事会	第1回	2019年6月19日	福島市市民会館	①2019年度の役員体制について ②会費の改定について ③役員報酬・諸手当について ④2019年度通常総会、助成金報告会について
	第2回	2019年7月8日	福島市市民会館	①2019年度の役員体制について ②2019年度通常総会について ③助成金事業の実施について ④役員報酬・諸手当について(継続)
	第3回	2019年8月28日	福島市市民活動サポートセンター	①主たる事業所の移転について
	第4回	2019年10月2日	福島市市民会館	①役付役員の選任の件について ②定款13条、15条の改定の件 ③臨時総会開催の件
	第5回	2019年11月20日	福島市市民活動サポートセンター	①役付役員の選任の件について
	第6回	2019年12月13日	福島市市民活動サポートセンター	①理事旅費規程、役員手当等規定について ②執行会議の立ち上げについて ③創立20周年について ④災害時対応について
	第7回	2020年4月14日	福島市市民活動サポートセンター	①就業規則等の改定について ②新型コロナウイルス影響を含む非常時対応
三役会	6/14 7/23 8/7・28 9/17 10/29 11/12・26 12/10・23 1/15 2/12・21 3/23 4/6 4/20	各所	適時課題	
執行会議	11/27 12/23 1/15 2/18 3/4 4/13 5/12	各所	適時課題	